

# いっぱんしゅもん

## 市民に笑顔を

公明党 富田 恵子

**問** 市民の気持ち明るくなるような笑顔条例、繁栄条例や、わかりやすい方言を使う考えは。

**答** 「おもてなしの心」に取り組んでいる。PR効果もあり検討する。

**問** 自殺対策「市民のこころと命を守る条例」の考えは。

**答** 施策の検討が極めて大切だ。

### ●芸術文化振興

**問** 「文化行政」教育長の考えは。

**答** 市民が芸術文化活動を積極的に行えるよう支援し、市民の文化力を高めることが秩父の独自性、個性の確立に役立ち、大切である。

**問** 地域文化の伝承、保護、データベース化は。

**答** データベース化は、インターネットで公開できるように準備中。

### ●観光圏整備法

**問** 隣接した観光地が連携して、観光客が2泊3日以上できる観光圏を整備する考えは。

**答** 彩の国秩父地域観光協議会などで協議、研究し、また県を越えての観光圏も可能なので研究する。

## 介護保険の見直しについて

日本共産党秩父市議会 新井 康一

**問** 来年3月が介護保険の3年毎の見直しの時期になっている。その目的は①施設・居住系サービスの利用者数を要介護2以上の認定者の37%以下にする。②介護保険施設利用者のうち、要介護4・5の人が占める割合を70%以上にする。③介護保険施設等の個室・ユニットケアの割合を定員数で50%以上、特別養護老人ホームで70%以上にする。とあり、併せて介護型の療養病床（介護型医療施設）の廃止・転換を盛り込んでいる。行くあてのない高齢者が生まれることが心配される。有料施設に入れる経済的余裕がなければ「在宅は無理、施設もダメ」ということになるのではないか。市としては見直しにあたって施設の充実についてどのように考えているのか。

**答** 目標量を見極め、必要なサービスが確保できるよう整備する。

**問** 介護認定について調査項目の削減で更に現状とかけ離れた認定になることが心配されるが。

**答** 要介護認定モデル事業を行い、現行の認定と大きな差が生じた場合、必要に応じ広域市町村圏組合と調整し、国に要望したい。

**問** 今回の見直しで最大の焦点になっているのが介護労働者の待遇改善のための介護報酬の見直しだが、介護報酬の引き上げが、保険料・利用料の引き上げにつながるような対策について。

**答** 給付の増加、報酬の引き上げ、負担率の引き上げ等、値上げせざるを得ない状況がある。値上げ幅を極力おさえるよう検討したい。



入川のトロッコ道

### ●循環型社会の構築

**問** プラスチック製容器包装の分別収集の予定は。

**答** プラスチック製のごみは可燃ごみの約3割。プラスチック製容器の分別収集は、新たな経費負担が発生するので検討している。

**問** 施策達成指標の現況は。

**答** ごみの排出量は減量している。



上吉田の吉祥苑

◎大滝幹線17号線の安全対策  
◎生活道路の市道認定について

いっぱんしつもん

小中学校図書の実を

新社会党秩父市議団 金崎昌之



花の木小学校の図書室

●副教材費の保護者負担減を  
問 諸物価の高騰で家計収支は大

問 「自治体が学校図書費を流用」と新聞に載った。国が財政措置した「図書費」に基づき、少なくとも整備すべき蔵書の目標値である「図書標準」は確保すべきと考える。本市の場合どうなっているか。  
答 秩父市の予算額は、国の交付税による「図書費」の60・6%で、「図書標準」に対する充足率は85・5%。学校図書の充実は見学・生徒の学習に重要であり、充足率を達成できるよう努力したい。

変敵しい。一律に配布をする副教材等については、財政措置により保護者負担をできる限り低く抑える必要があると考えるが。

答 副教材費の保護者負担額は、小中学校平均で年間8,804円。少しでも負担を減らすよう努力したい。

●ファミリーサポートセンターは

問 十分に活用を図るためには、存在や内容についての周知徹底が求められる。また、「病後児預かり」にあつては、受け入れ体制の充実が必要となっている。

答 会員数・利用件数の拡大のため、より積極的なPRに努めたい。また、「病後児預かり」には専門的な知識が必要であり、研修や講習を充実していきたい。

●公共施設バリアフリー化の促進

問 バリアフリー化を進めるにあつては、障がい者や高齢者など利用者の視点での実態調査が大切。  
答 今年度、障がい者団体等へヒアリング等を実施する予定。

梓、配分予算の採用について

自由民政クラブ 中村義一

問 本年度行政評価を導入したということは、一つには財源不足を一律カットでしのぐ時代から、政策施策を市民に評価してもらいながら、次年度の予算編成を行うことにあると思う。  
答 今までの予算編成は、各部署が必要経費を見積もり、財政部がそれをまとめ、加えて市長査定を実施している積み上げ方式と思うが、そうではない、全庁的な観点で見ると、梓配分予算の採用を早めることが必要と考えるが、この方式を実施することにより、現場に裁量権を与え、職員自ら優先順位を決定し、改善するべき点も検討しながら、行政評価システムと予算の仕組みを連動させることにより、行政評価の実効を上げることが出来、あわせて当局職員の政策形成能力が飛躍的に高まる効果が期待できると思うが、当局の考えを問う。

答 施策別、梓配分予算の実施については、職員の政策形成能力の向上や、職員の意欲向上への誘引や引き金となり、この予算は効果的だと思う。  
当市も政策施策を導入し、軌道

に乗った時点では、梓配分予算を導入してみたいと思っている。  
施策ごとにするか、部局ごとにするか、経常経費部分にするか、政策的経費部分にするか、現在行政評価の予算への反映を研究している。



市役所の職場風景



いっぱんしゅもん

第二回全国学力調査結果について

無会派 新井重一郎

**問** ①市内小・中学校成績の県平均、全国平均との比較②昨年度第一回との比較③今後の取り組みは。

**答** ①小学校国語A(基礎)、B(応用)算数A、B共に県及び全国平均を下回る。中学国語A、数学A、Bは県及び全国平均を下回るが国語Bは両者を上回る②小・中学校共に県及び全国平均との差が縮まっている③結果を詳細に分析し課題解決に向かって取り組む。

秩父市の教育環境について

**問** ①小・中学校校舎の耐震化の現状②その対策。

**答** ①市内に現在小・中学校合わせて23校、校舎と体育館合わせて計60棟ある。その耐震化率は今年4月時点で46.7%で県平均56.1%、全国平均58.6%を下回る。②H26年までに改修予定であったが、可能な限りH22年までに早期実施せよとの国の要請により前倒しで行う予定。

**問** 新型インフルエンザ対策は。

**答** 当市ではH18年1月に発生に備えて対策行動計画を策定したが国や県の対策の推進状況を反映さ

せた内容の見直しを検討している。

**問** 木質系バイオマス・コジェネシステムによるエネルギーの地産地消は国の進める「低炭素社会」を先導する。これを軸にして国の募集する「環境モデル都市」に応募して貰いたい。

**答** 大切な環境を将来に引き継ぐためにも、応募を検討する。



花の木小学校

◎「理科おもしろ実験教室」のこれからを進め方

◎秩父のブナ原生林の保護育成と森林ツアー企画

地球温暖化について

市民クラブ 宮田勝雄

**問** 地球温暖化に伴い地球上に今大きな変化が起きている。今こそ全人類で真剣に取り組むべきと思う。市ではどのように考えているのか。

**答** 市では市長を本部長として、秩父市地球温暖化対策推進本部を設置。平成24年迄に、温室効果ガスを6%削減に向けて取組んでいく。バイオマス発電はその一環であり、吉田の元気村では太陽光発電・バイオチーゼル等環境にやさしい秩父を目指し取組んでいる。

**問** 揚水発電所建設誘致は図れないか。

**答** 現在群馬県上野村で稼働中の東京電力揚水発電所は固定資産税が23億円も入る。秩父は地形的に最適地であり誘致等を検討したい。

**問** 太陽光発電は現在、熊谷市、深谷市共に補助金を出しているが、秩父市では取入れる考えはないか。

**答** クリーンエネルギーなので考慮する。

滝沢園地サイクルパーク事業、観光、大輪宅地分譲について

**問** 滝沢園地サイクルパーク事業完成が遅れるとの話。いつ頃の完成



滝沢園地

成を目指すのか。また、市内にミニサイクルパークの建設は出来な

**答** ダムの安全確認が出来次第着工し早期の完成を予定する。ミニサイクルパークは検討してみる。

**問** 滝沢園地、ミューズパークの植栽について。

**答** 滝沢には山茶花、ミューズパークにはアジサイを植栽し、新しい名所通りを育てたい。

**問** 大輪宅地分譲について。

**答** 旧大滝村の長年の懸案である地元の要望を最大限に取入れた価格とする。

いっぱんしゅもん

ちちぶバイオマス元気村発電所について

自由民政クラブ 高野 安之

**問** 収益性のある事業と市民に報告していることについてどう計算したら収益が出るか。

**市報**、「NHK国際放送について」で申し上げた内容は、大変見過ごすことの出来ない、重い記事と思っている。

250万円の収入を得るのに、2500万円かかっている。「収益性の有る事業」と言うのですから、仮にも民間事業として、利益が出る根拠が有ると思う。

19年度決算を単純に見て、2500万円の支出に、既に約3億5000万円位投入されている。民間なら金利がかかる、3%に見ても1050万円が金利、3500万円で13分の1、この上に諸税、諸費用がかかる。

**答** 350kw規模の発電所を作り、24時間、電気と熱を供給したときに、収益性の有る事業にできると計算上出てくるという話をした。

**問** NHKへの資料提供は誰か。  
**答** 地域エネルギー環境対策課長。秩父市は、株式会社龍勢のま

ちよしだ元気村に無償で供給している。帳面上はハッキリと記載し

なければならぬ。何故、元気村へ供給した発電所売り上げ分約250万円を計上しないか。

**答** 元気村自家発電として設置、安定的に運転出来るまで、電気と熱を協定に基づき供給してる。



バイオマス発電所

◎バイオマス発電所建設の目的について

各特別委員会報告

危機管理・ダム対策特別委員会

平成20年6月定例会後から9月定例会までの2回の委員会について報告する。

第20回委員会（7月14日）

この委員会は、滝沢ダムの濁水及び右岸市道（未供用）の亀裂について現地視察を行った。

第21回委員会（8月18日）

この委員会は、前回の現地調査を踏まえ、滝沢ダムの濁水、右岸側の市道亀裂、左岸の国道陥没と地すべりの状況について、当局関係者の出席を求め慎重審議された。

市当局の説明では、濁水は7月の視察時より現在の時点の方がきれいになっている。また、右岸側の市道の亀裂は、下流部において沈下が1か月で3ミリ動き、ダム斜面については、1か月で1メートル65センチ動いた。その原因は山からの水が出ることによると想定され、水抜きのためのボーリングで対応している。また、左岸の国道2か所の陥没は対応済で地すべりについては、現在アンカー工事を施工中であり国道の安全確保を図っている。

**問** ダム左岸の旧インフォメー

ションセンター下の管理道の対応と地すべりの面積はどの位か。  
**答** この管理道については、アンカー工事によって安全確保を図り、地すべりの面積については、水資源機構で、専門家に調査依頼がなされているようであり、すべての対策について詳細が示されていないため、確定した報告はできない。  
今後も当委員会は閉会中の継続審査に付すべきものと決定された。



滝沢ダム市道地すべりの現場